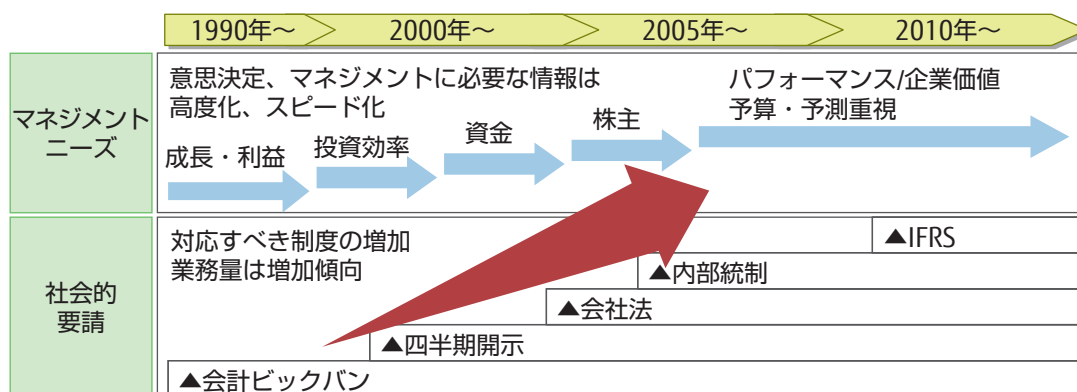


# 「改革テーマナレッジベース」を活用した会計コンサルティングサービス

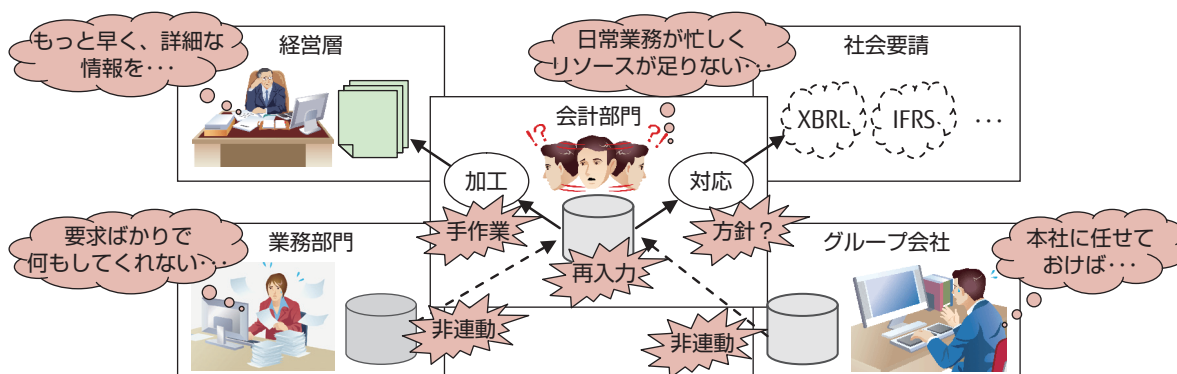
## 会計部門に求められるミッションの変化

経営環境の変化に伴うマネジメント層のニーズの高まりや、グローバル化・IFRSへの対応など社会的要請の影響から、経理部・財務部など会計部門の業務量は増え続け、一方では質とスピードを内外から要求されています。しかし、ほとんどの会計部門では現状の財務会計業務の負荷が高く、内外からの要請に十分な対応をしていくことは大変難しいのではないのでしょうか。



## 解決に向けたポイント

会計部門が抱える問題や、会計部門に対する要望は多岐にわたります。

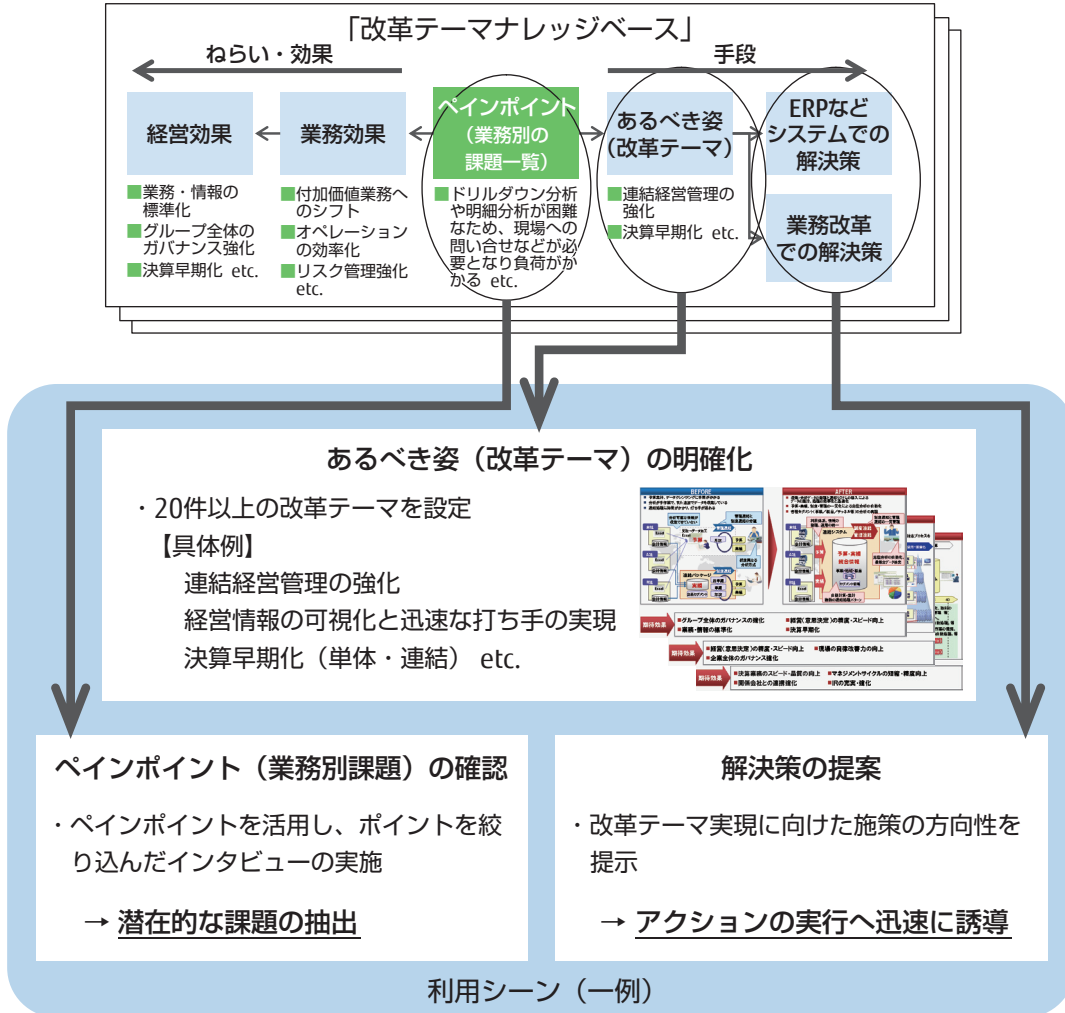


こうした様々な問題を解決するためには、会計部門だけでなく関係する部門にまで視野を広げ、情報・データの発生源から業務上の実態と課題を紐解き、課題解決後の具体的なイメージを示して施策展開を進めていくことが重要です。しかし、これらは複数の部門・業務に関連する要因が複雑に絡み合っていることが多く、これまで財務会計業務が中心だった会計部門では、スキル、ノウハウ、業務負荷などの理由から、検討を進めていくことは非常に困難であるのが実情かと思えます。

「改革テーマナレッジベース」を活用したコンサルティングサービスによる解決へ

富士通総研では、過去のコンサルティング実績から会計部門が抱える課題と、解決に至ったソリューションを蓄積・型化した「改革テーマナレッジベース」を活用し、当該業務に関する経験/ノウハウを持つコンサルタントが貴社の課題解決をお手伝いいたします。

「改革テーマナレッジベース」では、あるべき姿 (=改革テーマ) 単位に、プロジェクト推進にあたり、お客様が抱える課題、解決に導く施策の方向性、ERPを中心としたICTの貢献範囲、施策実現がもたらす期待効果を整理しています。



本コンサルティングサービスのメリット

「改革テーマナレッジベース」を活用したコンサルティングサービスでは、お客様の課題を解決するための施策をスピーディに立案するだけでなく、これまで認識していなかった課題への気づきを得て、解決へのアプローチにつなげることができるのもメリットです。

なお、「改革ナレッジベース」は会計領域のほか、製造業、商社業の業種別を整備しており、様々な部門のお客様の課題解決を広範にご支援させていただきます。

お問い合わせ先

株式会社 富士通総研

第2コンサルティング本部 ビジネスプロセスソリューション事業部

〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1ニューピア竹芝サウスタワー TEL:03-5401-8393

<http://jp.fujitsu.com/group/fri/>